

令和元年度

# 年 報

あわらし郷土歴史資料館

# 令和元年度あわら市郷土歴史資料館事業報告

## 1. 組織

教育長 大代 紀夫  
 教育部長 西川 佳男  
 文化学習課長 岡田 晃昌  
 館長（再任用）佐藤 雅美（兼務）  
 館長補佐 橋本 幸久（考古学）  
 主任 九千房 英之（学芸員、文献史学）  
 主査 林 大作（事務）  
 技師 近藤 可奈（学芸員、考古学）  
 臨時職員 畑 衣利奈（文化財専門調査員、文献史学）  
 臨時職員 滝川 順子（整理作業員）

## 2. 展示事業

### (1) 常設展示

#### ①ふるさと楽習

縄文時代：井江葎貝塚出土縄文土器等 弥生時代：伊井遺跡出土玉未製品等  
 古墳時代：神奈備山古墳出土須恵器等 奈良・平安時代：栴山崎遺跡出土羽口等  
 鎌倉・室町時代：河口・坪江荘関係古文書(パネル) 江戸時代：北金津宿図(パネル)

#### ②テーマ別展示

たたら製鉄：古代製鉄箱型炉の復元等 越前滝瓦：滝瓦の再現組み上げ等  
 ジオラマ：金津宿のにぎわい、江戸等

#### ③本陣飾り物ギャラリー

No.	名称	制作地区	制作年	備考
1	極楽鳥絵馬	十日区	令和元年	市長賞
2	猪	稻荷山区	令和元年	市観光協会会長賞
3	はやぶさ2	東区	令和元年	
4	不死鳥	下八日区	平成30年	県商工会連合会長賞
5	あさひの龍	旭区	平成30年	



極楽鳥絵馬  
令和元年市長賞

#### ④外面展示（駐車場側）

1) 本陣飾り物：福井しあわせ元気国体 上八日区 平成30年度

2)越前瓦：越前赤瓦（旧滝谷寺獅子口瓦）、越前赤瓦（個人宅鬼瓦）

## (2) 企画展示

### ①夏季企画展 「あわらの祭～春と夏～」

- ・内 容 市内で行われている祭の中から、春と夏に行われるものを、パネルで紹介した。
- ・主な展示 金津祭、芦原祭、北潟祭等（いずれもパネル紹介）
- ・会 期 7月2日～9月1日
- ・入館者数 1,504人

※展示解説シートあり



### ②秋季企画展 「桑野遺跡と北陸の縄文装身具」

- ・内 容 あわら市の宝といえる装身具を出土した遺跡の全容紹介と、国指定文化財の装身具を全品展示した。更に、北陸地方各地の桑野遺跡に近い時期の資料を比較展示した。
- ・主な展示 福井県桑野遺跡出土品（国指定重要文化財）等
- ・会 期 9月14日～12月1日
- ・入館者数 1,557人



※展示解説シートあり

## (3) テーマ展示他

### ①テーマ展 「火のある暮らしと道具」

- ・内 容 民具の中で火に関連するものとして、食生活の道具、暖房具、照明具を中心に展示し、昔の火のある暮らしを紹介した。
- ・会 期 平成31年1月16日～5月19日(前年度引続)
- ・入館者数 574人(4月1日～5月19日)

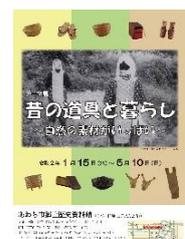
※展示解説シートあり



### ②テーマ展 「昔の道具と暮らし～自然の素材がいっぱい～」

- ・内 容 竹・わら・木に注目して、それらの素材を使った道具と暮らしを紹介した。
- ・会 期 令和2年1月15日～8月30日(次年度継続)
- ・入館者数 941人(1月15日～3月31日)

※展示解説シートあり



③ミニ展示 「市内文化財紹介」

・内 容 新たに福井県指定文化財になった『絹本著色法然上人像』（浄光寺蔵）と合わせて、他の市指定文化財を展示した。

・会 期 4月20日～5月19日

・入館者数 283人

④ミニ展示 「溝江氏～落城と再興～」

・内 容 溝江氏の落城と再興の軌跡を古文書等で紹介した。

・会 期 令和2年2月1日～3月29日

・入館者数 654人

### 3. 普及活動

#### (1) 講演会

①金津祭と山・鉾・屋台行事(夏季企画展関連)

・内 容 県内の祭との比較検証を踏まえ、金津祭における山の特徴や独自性などを講演した。

・日 時 8月25日

・会 場 市民文化研修センター 大ホール

・講 師 川波 久志(福井県立歴史博物館学芸員)

・人 数 18人



#### (2) フォーラム

①桑野遺跡から見た縄文世界(秋季企画展関連)

・内 容 縄文時代のあわら市はどのようなところだったのかをテーマに、海外や県内外の研究者によるフォーラムを実施した。

・日 時 10月6日

・会 場 市民文化研修センター 大ホール

・パネラー

鄧 聰(香港中文大学 教授)

河 仁秀(臨時首都記念館 館長)

渋谷 昌彦(榊玉川文化財研究所)

高橋 龍三郎(早稲田大学文学部 教授)

谷藤 保彦(大正大学文学部 非常勤講師)

中村 由克(下仁田町自然史館 館長)

藤田 富士夫(敬和学園大学人文社会学科研究所 客員研究員)

松井 政信(株キミコン埋文調査室 室長)

・人 数 92人

※配布資料あり



(3) 講座（体験も含む）

①第1回ふるさと講座 十郷用水～その伝説と歴史～

- ・内 容 十郷用水の伝説と歴史を関連資料とともに紹介した。
- ・日 時 5月25日
- ・会 場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講 師 角 明浩(みくに龍翔館 学芸員)
- ・人 数 21人

②第2回ふるさと講座 ふるさとの風景

- ・内 容 普段何気なく見ている景色から、ふるさとの特徴的な風景を学芸員の視線で紹介した。
- ・日 時 12月8日
- ・会 場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講 師 九千房 英之(当館学芸員)
- ・人 数 10人

③第3回ふるさと講座 信長が越前にやってきた～興福寺僧がみた戦国越前～

- ・内 容 信長が武力を持って占領された越前は当時どのような様子だったのか。同時期に越前を訪れた奈良興福寺の僧の日記から紹介した。
- ・日 時 令和2年2月16日
- ・会 場 市民文化研修センター 研修室1
- ・講 師 車谷 航(福井県生涯学習・文化財課 学芸員)
- ・人 数 56人

④弓矢作り体験

- ・内 容 竹で弓矢を作り、的当てなどを行った
- ・日 時 7月21日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・人 数 19人



⑤縄文垂飾を作ろう！

- ・内 容 国指定重要文化財桑野遺跡出土品の中から「垂飾り」をモチーフに体験を行った。
- ・日 時 11月10日
- ・会 場 市民文化研修センター 大ホール
- ・人 数 30人



(3) 出前授業、出張講座、展示解説

①出前授業・展示解説（学校向）

No.	学 校	学 年	内 容	実施日	担 当
1	金津小	全学年	出前授業：ご近所の神様「大鳥神社」	6月5日	九千房 英之
2	金津小	6年	出前授業：吉崎御山はどんなところ？	6月20日	九千房 英之

3	ケリーミドルスクール	2年	館内見学：常設展示見学	7月5日	九千房 英之
4	金津中	2年	出前授業：あわら市のセールスポイント	7月11日	九千房 英之
5	坂井高	2年	館内見学：観光案内の下見	7月31日	九千房 英之
6	芦原中	1年	出前授業：あわら市の成り立ち―地名を探る―	9月19日	九千房 英之
7	本荘小	3年	出前授業：地区の歴史と自然をめぐる会	10月8日	九千房 英之
8	金津小	2年	館内見学：企画展示見学	10月29日	九千房 英之
9	本荘小	2年	館内見学：常設展示見学	11月7日	畑 衣利奈
10	坂井高	2年	館内見学：留学生への観光ガイド	11月10日	畑 衣利奈
11	金津東小	2年	館内見学：常設展示見学	12月6日	畑 衣利奈
12	北潟小	3年	館内見学	12月13日	九千房 英之
13	細呂木小	5年	出前授業：越前瓦―ふるさとの伝統産業―	12月17日	九千房 英之
14	伊井小 金津東小	3年	館内見学：テーマ展・常設展見学	令和2年 1月21日	近藤 可奈 畑 衣利奈
15	本荘小	3年	館内見学：テーマ展見学	令和2年 2月19日	畑 衣利奈

#### ②出張講座

No.	講座名	テーマ	日時	担当
1	あわら市役所新人研修	あわら市の成り立ち―地名を探る―	4月10日	九千房 英之
2	中浜老人会 「定例老人のつどい」	ふる里”中浜”の歴史について	5月24日	九千房 英之
3	伊井公民館講座	ふる里”伊井”の歴史について	7月18日	九千房 英之
4	金沢大学教育学社会科教育専修 「歴史学実習」	熊坂地区の案内・解説	9月28日	九千房 英之
5	うららんプログラム2	春日の大杉と越前狛犬探訪	11月2日	九千房 英之
6	いきいきサロン	ふる里”牛ノ谷”の歴史について	令和2年 2月26日	九千房 英之

#### (4) その他

##### ①GW イベント

1) 民具クイズラリー―昔の道具に学ぼう！

・期 間 4月27日～5月6日

・参加人数 122人

②夏休みイベント

1) 旧市姫神社奉納の甲冑特別公開

・期 間 7月13日～9月1日

2) 甲冑と写真を撮ろっさ！

・期 間 7月13日～9月1日

・参加人数 98人

3) クイズラリー あわらの歴史に学ぼっさ！

・期 間 7月20日～9月1日

・参加人数 238人



4. 資料保存・活用事業

(1) 資料受入

①寄贈

No.	資料名	点数	受入日	寄贈者
1	芦原温泉関係資料	2点	7月24日	竹内 義人
2	民具 (山テゴ等)	3点	2月28日	土屋 久子
3	民具 (藁すぐり等)	12点	令和2年2月28日	平井 勉
4	民具 (箕等)	2点	令和2年2月28日	浅田 茂吉
5	民具 (ソロバン等)	4点	令和2年2月28日	重松 みゆき
6	民具 (バンドコ等)	11点	令和2年2月28日	伊藤 伊作
7	民具 (棟上式衣装)	1点	令和2年2月28日	青木 浩一
8	本荘小学校東善寺分校の瓦	1式	令和2年2月28日	東善寺区
9	「かなづ」の看板	1点	令和2年2月28日	車谷 君夫
10	民具 (徳利)	1点	令和2年2月28日	藤原 博子
11	民具 (藤箕)	1点	令和2年2月28日	柴田 英俊
12	民具 (押切器具)	1点	令和2年3月27日	永岡 光博
13	芦原温泉パンフレット	1点	令和2年3月27日	竹内 義人

②寄託

No.	資料名	点数	受入日	所蔵者
1	指中神社 石造狛犬	1対	7月15日	指中区

(2) 資料利用

No.	資料名	点数	内 容	日 時	利用者
1	桑野遺跡出土品石製品	86点	熟覧、撮影(学術調査)	4月24日～4月26日	鄧 聰

2	桑野遺跡出土品石製品	86点	熟覧、撮影(学術調査)	6月9日	木下 尚子
3	桑野遺跡出土品石製品	86点	熟覧、撮影(学術調査)	6月14日	松井 政信
4	吉崎古絵図(模写)等吉崎関連画像	6点	『週刊日本の城』135号に掲載	8月刊行	榎碧水社
5	石造狛犬(永正十二年銘)画像	1点	『あわら歴史ものがたり』に掲載	8月16日	吉田 知奈
6	細呂木製鉄遺跡画像	2点	おじゃまっテレで使用	9月5日	福井放送株式会社
7	前谷遺跡出土釣手土器他	2点	熟覧、撮影、実測(学術調査)	10月6日	中村 耕作
8	桑野遺跡出土品石製品画像	1点	野々市市埋蔵文化財企画展「煌きの装飾品～縄文・弥生のアクセサリー」で使用するパネルに掲載	10月28日～12月22日	野々市市教育委員会
9	越前瓦(享和元年銘獅子口瓦)	1点	熟覧、撮影(江沼地方史研究会の発表資料で使用)	11月20日	川本 良一
10	桑野遺跡出土縄文土器(報告書66図～80図)	一式	熟覧、撮影(修士論文掲載)	令和2年2月6日～2月7日	大石 雅興
11	細呂木関所画像	1点	観光案内パンフレットに掲載	令和2年3月1日刊行	ヨシダ宣伝株式会社
12	神奈備山古墳出土品	一式	熟覧、撮影(企画展事前調査)	令和2年3月6日	越前町織田文化歴史館
13	桑野遺跡出土品石製品他文化財画像	4点	WEBサイト「全国子供考古教室」に掲載	令和2年3月25日～(5年間掲載予定)	NPO法人むきばんだ応援団

(3) 資料燻蒸

- ・実施期間 9月6日～9月21日
- ・資料 古文書、掛け軸等

(4) 古文書翻刻(ボランティア4人)

- ・実施期間 毎週金曜日 9:30～12:00
- ・翻刻資料 佐野家文書(当館蔵)

## 5. 研究事業

### (1) 論文、研究ノート、資料紹介、寄稿など

#### ①寄稿

- ・掲載誌 福楽 夏号 Vo179
- ・タイトル 「ココロもカラダも笑顔になるあわらしあわせめぐり」
- ・担当者 九千房 英之

### (2) 刊行物

- ①名 称 あわらの祭～春と夏～ 展示解説シート  
発行年月日 7月2日
- ②名 称 桑野遺跡と北陸の縄文装身具 展示解説シート  
発行年月日 9月14日
- ③名 称 桑野遺跡から見た縄文世界 フォーラム資料  
発行年月日 10月6日
- ④名 称 昔の道具と暮らし～自然の素材がいっぱい～ 展示解説シート  
発行年月日 令和2年1月15日

## 6. 資料館運営協議会

- 委員長 水野 和雄 (学識経験者)
- 副委員長 吉田 純一 (学識経験者)
- 委員 長谷川 裕子 (学識経験者)
- 宇都宮 高栄 (社会教育委関係者)
- 能美 進 (学校教育関係者)
- 荒木 秀子 (家庭教育関係者)
- 寺井 玲子 (家庭教育関係者)

#### ①第1回

- ・日時 5月17日
- ・議題 平成30年度資料館事業報告、  
令和元年度資料館事業計画他

#### ②第2回

- ・日時 2月19日
- ・議題 令和元年度資料館事業報告他

## 7. 利用状況

月	男性 (人)				女性 (人)				計 (人)	開館 日数
	小学生 以下	中高生	大人	小計	小学生 以下	中高生	大人	小計		
4	35	5	146	186	56	3	110	169	355	25
5	24	7	89	120	47	12	87	146	266	26

6	56	9	91	156	50	11	87	148	304	25
7	167	69	239	475	133	109	250	492	967	25
8	87	18	164	269	97	11	160	268	537	26
9	33	4	108	145	49	6	106	161	306	24
10	96	6	323	425	93	8	193	294	719	26
11	89	10	229	328	82	11	184	277	605	25
12	50	15	99	164	69	11	110	190	354	23
1	58	5	163	226	63	8	148	219	445	23
2	32	9	211	252	94	14	162	270	522	24
3	4	0	81	85	8	3	40	51	136	25
計	731	157	1,943	2,831	841	207	1,637	2,685	5,516	297

## 8. 文化財保護事業

### (1) 主な事業

#### ①指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	吉崎御山清掃管理業務	通年	・蓮如の里よしざき創成会委託
2	吉崎のキンメイチク群保全指導	4月	・地元による整備 ・市保護 藪内委員指導
3	細呂木製鉄遺跡保存工事補助	4月～9月	・指定文化財管理・復旧事業対象 ・補助率 1/2(たたら製鉄遺跡保存会)※平成30年度に繰越
4	「大鳥神社の大銀杏」 市指定標柱取替	7月31日	
5	吉崎御坊跡園路補修工事	8月1日～10月31日	・園路77.5mを補修 (北側階段前及び中央腰掛石前付近)
6	旧北陸道草刈り業務	9月16日、17日	・シルバー人材センター委託
7	吉崎御山樹幹注入業務委託	令和2年1月9日	・松42本に薬剤338本注入 (国庫補助事業)
8	指定文化財説明板改修	令和2年2月～3月	・3箇所実施 (熊坂専修寺跡、細呂木関所跡、西国三十三ヶ所観世音)

②未指定文化財関係

No.	内 容	時 期	備 考
1	神宮寺城跡地形測量業務委託	6月～9月	・UAVレーザー測量

(2) 文化財調査

①指定文化財関係

No.	文化財名	時期	調査者	備 考
1	北本堂 十一面観音像	6月3日	県文審 井上委員	
2	東山神明神社 阿弥陀如来坐像			

②未指定文化財関係

No.	文化財名	時期	調査者	備 考
1	指中八幡神社 石造狛犬	4月11日	県文審 井上委員	・資料館に寄託 ・次年度以降県指定を検討
		9月10日	県歴博 瓜生学芸員	
2	熊坂地区石造物	5月21日	三井 紀夫 (笏谷石研究家)	・熊坂春日神社、蔵王堂石造狛犬及び、集落内石造十王像の調査
3	神宮寺城跡	7月～	南 洋一郎 市保護 水野委員	・測量の結果、想定より規模が大きく、次年度以降に市指定を検討
4	前谷松龍寺千体仏	9月27日 ～29日	金沢大学 (黒田研究室)	・全体(800体)の写真撮影及び、 クリーニング
5	龍澤寺文書	9月26日 11月2日	県文審 藤井委員、 松浦委員	・県指定に向けた事前調査
6	滝瓦	10月14日	同志社大学 中村講師	・西郡氏への聞き取りを中心とする 近代以降の瓦生産に関する調査
7	御前神社文書	11月24日	市保護 長谷川裕子 委員	・調査を継続し、次年度以降の市指定を検討

(3) 文化財指定(令和元年度なし)

9. 埋蔵文化財

(1) 埋蔵文化財行政

No.	内 容	時 期	備 考
1	埋蔵文化財発掘届出收受と進達	その都度	19件
2	工事立会・試掘調査	その都度	立会7件、試掘調査1件、

3	各種開発行為等意見照会・回答	通年	31件（うち覚書締結8件）
4	埋蔵文化財包蔵地照会・対応	通年	72件（うち包蔵地内13件）
5	建築物確認申請意見照会・回答	通年	120件（うち意見回答36件）

(2) 発掘調査

①清間遺跡

調査期間：9月24日～12月27日

調査地：清間地係

調査面積：2,035 m<sup>2</sup>

時代：古代・中世

担当：橋本 幸久、近藤 可奈

概要：調査地は伊井小学校の北西にあたり、第7次調査となる今回が最も南側となる。

調査では、完形の越前焼播鉢1点をわずかに傾いた状態で検出し、取り上げ後の底面で洪武通宝1枚を確認したことから、地鎮等の祭祀に伴う可能性がある。また、これまで弥生時代末から古墳時代初頭が中心時期の遺跡と考えていたが、曲物椀の井戸と風炉片の存在などから、中世にも栄えていたことが分かった。



清間遺跡調査区全景俯瞰（北から）



越前焼播鉢検出状況（北から）

10. 文化財保護委員会

- 委員長 吉田 純一（建築学）
- 副委員長 水野 和雄（考古学）
- 委員 長谷川 裕子（古文学）
- 藪内 昭雄（樹木医）
- 川波 久志（民俗学）
- 藤川 明宏（仏教美術）
- 由水 勇（郷土史家）
- 長谷川 勲（郷土史家）

①第1回

- ・日時 5月17日
- ・議題 平成30年度資料館事業報告、令和元年度資料館事業計画他

②第2回

- ・日時 令和2年3月4日
- ・議題 令和元年度資料館事業報告他

## 11. 市民文化研修センター

### (1) 貸室各面積と使用料

室名	面積	1時間当たりの使用料（冷暖房使用時）
大ホール	125.76 m <sup>2</sup> ・約9.4m×12.9m	300円（390円）
研修室1	64.48 m <sup>2</sup> ・約7.1m×8.7m	250円（320円）
研修室2	32.60 m <sup>2</sup> ・約4.3m×7.1m	200円（260円）
和室	33.05 m <sup>2</sup> ・17.5畳	

### (2) 利用者数と利用回数

月	利用者数	利用回数	減免状況		
			100%	50%	減免なし
4月	697	67	14	24	29
5月	983	85	33	20	32
6月	1,341	115	57	24	34
7月	1,092	87	35	20	32
8月	625	64	23	14	27
9月	615	64	15	23	26
10月	744	77	22	16	39
11月	670	68	24	15	29
12月	608	55	16	15	24
1月	778	64	16	15	33
2月	621	61	19	14	28
3月	249	32	8	0	24
計	9,023	839	282	200	357

### (3) 主な利用団体

No.	利用団体等	利用日・時間・会場
1	健康体操	毎週火曜日 10:00～11:00（大ホール）
2	太極拳	毎週水曜日 20:00～21:00（大ホール）
		毎週土曜日 15:00～18:00（大ホール）
3	3B体操（加藤）	毎週水曜日 10:30～11:30（大ホール）
4	書道教室	毎月第1～第3水曜日 14:45～17:45（研修室1）
		毎月第1～第3木曜日 14:45～17:45（研修室1）
5	3B体操（角谷）	毎月第1～第4水曜日 19:30～21:30（和室）
6	民謡学習（あわら市民友会）	毎月第1～第3木曜日 19:00～21:00（研修室1）
7	ヨガレッスン	毎月第1～第3木曜日 19:30～21:30（大ホール）

8	古文書学習	毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30 (研修室2)
9	オカリナ教室	毎月第2・第4水曜日 19:00～21:00 (研修室2)
10	生け花稽古	毎月第1・第3・第5木曜日 19:00～21:00 (研修室2)
11	人権・行政相談	毎月第2火曜日 13:30～16:00 (研修室2)